

認定こども園

保育士、残業代未払い訴え

学校法人「清泉学園」（仙台市太白区）が運営する幼保連携型認定こども園「ゆりかご認定園」で園長らによる残業代未払いなどがあったとして、保育士と労働組合「総合サポートユニオン介護・保育支部」（東京）が28日、園に労働環境改善などを指導するよう仙台市に申し入れた。

県庁で記者会見したともに30代の男性と女性の保育士2人によると、園での勤務は毎日10〜12時間だったが休憩はなく、残業代も支払われなかった。未払い分は2年間で192万〜240万円程度になるという。

園長らが保育士や職員を大声で罵倒したり、退職を申し出た保育士を脅迫

「パワハラも」仙台市に指導申し入れ

したりするパワーハラスメントも横行し、園児を怒鳴り散らすこともあったという。

園を退職した男性保育士は「園長らのパワハラで5年間に90人近い保育士が辞めた。職場環境を改善しなければ、ますます手は減る」と訴えた。

ユニオン介護・保育支部は園に団体交渉を申し入れており、話し合いで解決しなければ訴訟も検討する。

ゆりかご認定園は取材に「残業代未払いやパワハラの事実はない。男性保育士は勝手に園に来なくなり、もう1人は担任なのに途中で仕事を投げ出した。ユニオンとの協議を検討していた段階での記者会見は残念だ」と話した。